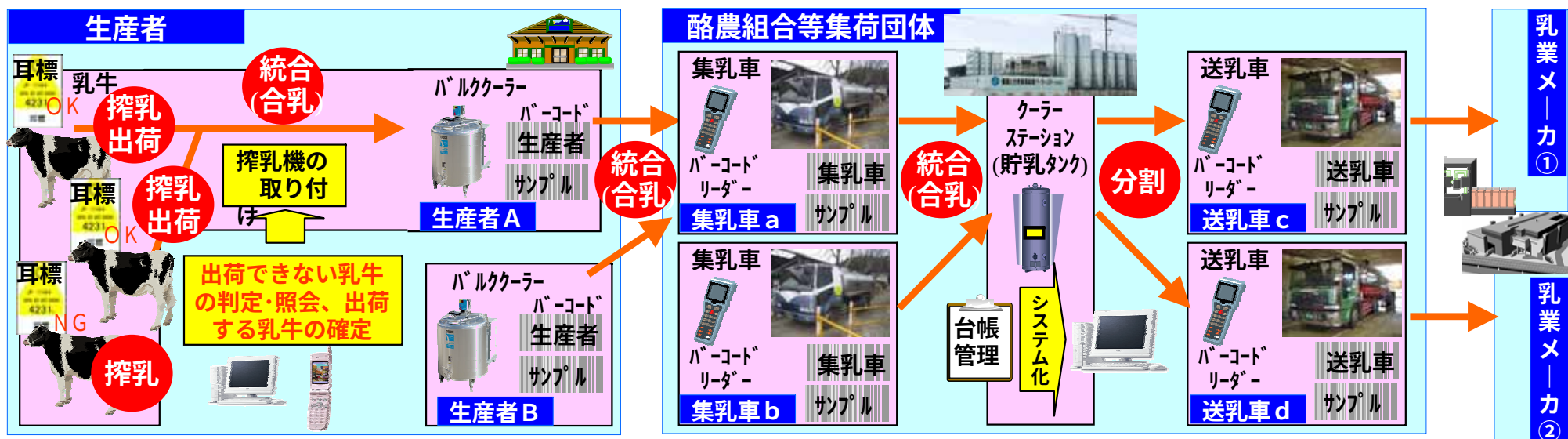


開発したシステムの概要 - 生乳のチェーントレーサビリティの実現 -



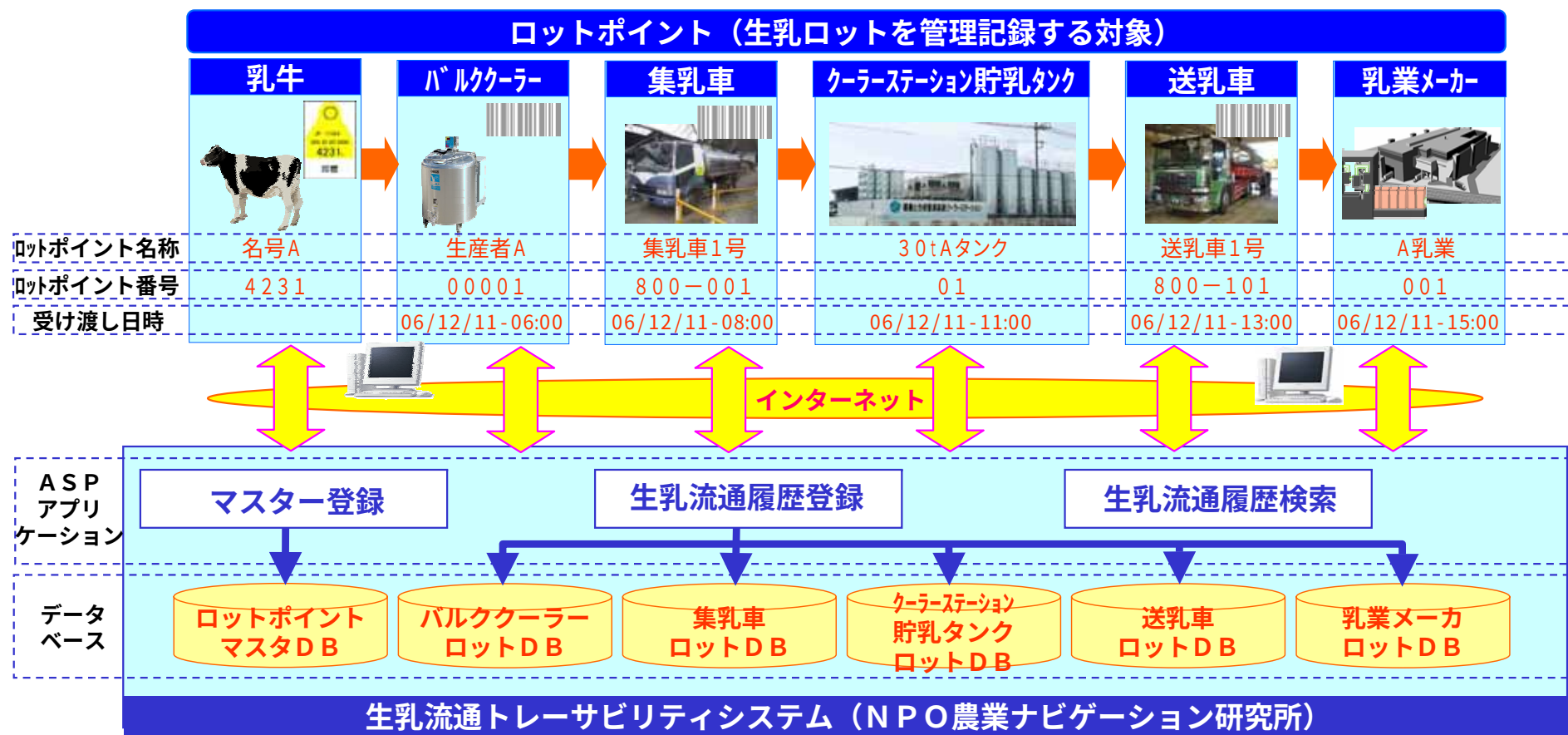
●生乳トレーサビリティの現状の課題

- (1) 一般的な酪農家では、搾乳できる乳牛の識別が目視で行われている。
- (2) 一般的な酪農家では、搾乳牛とバルククーラー（酪農家に設置の貯乳タンク）の対応付けが記録されていない。
- (3) 酪農組合などの集乳車、送乳車など輸送手段の識別・記録が行われていない。
- (4) 酪農組合などの一般的なクーラーステーション（貯乳タンクなどの集出荷施設）での生乳の受入れ管理には手書き台帳が用いられており、受入作業が非効率であるだけでなく、事故が発生した場合の流通経路の特定に時間を要する。

●システムによる解決策

- (1) 搾乳・出荷可能な搾乳牛を判定・特定する。
- (2) 搾乳牛とバルククーラーを紐付ける。
- (3) 集乳車、クーラーステーション貯乳タンク、送乳車を特定し、紐付ける。
- (4) 搾乳牛、バルククーラー、集乳車、クーラーステーション貯乳タンク、送乳車、乳業メーカーなどの入出荷先の情報をマスター化し、処理の効率化を支援する。
- (5) 上記の情報の一元管理により、生乳チェーントレーサビリティを実現する。

開発したシステムの概要 - 生乳流通トレーサビリティシステムの概要 -



- (1) 搾乳牛、バルククーラー、集乳車、クーラーステーション貯乳タンク、送乳車、乳業メーカーなど各ロケーションでの生乳を格納する容器・施設を、生乳が「合乳」(統合)、「分割」する際の受け渡しの単位（ロットポイント）とする。
- (2) ロットポイントでの生乳の受け渡し時に、前後のロットポイントと日時を指定し、ロットの特定と紐付けを行う。
- (3) ロットポイントの識別コードや媒体は既存のコード体系や媒体利用を考慮し、利用者が任意に設定できる。
- (4) ロットポイントでの記録時に、システム内部でユニークなインデックスコードを自動採番する。
- (5) インデックスコード情報を、前後のロットポイントDBに格納することで、
「ある時点でのロットポイント同士の紐付け」＝「ロットの紐付け」を実現する。
- (6) ロットポイントの属性情報をマスター化する。

開発したシステムの概要 - 生乳流通トレーサビリティシステムの機能(1) -

●流通履歴登録

ロットポイントを選択し、受入日時、ロット番号を記録すると同時に、受入元（川上）のロットポイントを選択する。
受入元の日時、ロット番号、乳量などの情報が引き継がれ、合計乳量を自動計算する。

【集乳車での登録（例）】

生乳流通トレーサビリティシステム

登録 戻る

受入先

ロットポイント ☒ 集乳車 ☐ クーラーステーション ☐ 送乳車 ☐ 乳業メーカー

ロットポイント名 名称: (116)南都瀬

受入日時(必須) 年月日: 2006/12/11 時間: 15:16

管理番号・乳量 管理番号: 016234 乳量(%) 100

受入元 【バルククーラー】

	名称	年月日	時間	管理番号	乳量(%)	備考
1	☒ 小滝 隆男	2007/01/22	15:16		50	特になし
2	☒ 羽田 栄	2007/01/22	15:16		20	
3	☒ 滝沢 悦郎	2007/01/22	15:16		30	
4	☐ 鶴野 透	2007/01/22	15:16		0	
5	☐ 海老原 悠夫	2007/01/22	15:16		0	

登録 戻る

【クーラーステーションでの登録（例）】

生乳流通トレーサビリティシステム

登録 戻る

受入先

ロットポイント ☐ 集乳車 ☒ クーラーステーション ☐ 送乳車 ☐ 乳業メーカー

ロットポイント名 名称: (CS01)タンク1号

受入日時(必須) 年月日: 2006/11/22 時間: 14:39

ロット番号・乳量 ロット番号: CS061122-1 乳量(%) 25

受入元 【集乳車】

	名称	年月日	時間	ロット番号	乳量(%)	備考
1	☒ 集乳車1号	2006/11/22	8:00	061122-1	25	

登録 戻る

受入元となる生産者の
バルククーラーを選択



【バルククーラー】

紐付け



【集乳車】

紐付け



【クーラーステーション貯乳タンク】

開発したシステムの概要 - 生乳流通トレーサビリティシステムの機能(2) -

●流通履歴検索・表示

指定のロットポイントを基点とした履歴情報を一覧表示する。バルククーラーに紐付く搾乳牛を一覧表示する。これにより、チェントレーサビリティ情報が確認できる。

【流通履歴検索】

表示の基点となるロットポイントと期間を指定

【流通履歴表示】

流通履歴表示 - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

アドレス http://s5.nnavi.org/seinyu/H0/H401.aspx? 移動

Google

設定 リンク

生乳流通トレーサビリティシステム

流通履歴表示

指定されたロットポイントに紐付いている全てのロット情報を表示

戻る

メニューへ戻る

乳牛	バルククーラー	集乳車	クーラーステーション	送乳車	乳業メーカー
1 表示	13005 羽田 栄 813% 16005 2006/12/13 7:51	74 塩谷1 813% 115 2006/12/13 7:51	T637 T637(100) 2,194% 2006/12/13 12:43	S05 直送 2,194% 2006/12/13 12:43	M1 栃木明治牛乳 4,620% 2006/12/13 13:13
2 表示	680% 33009 2006/12/13 11:24	680% 137 2006/12/13 11:24			
3 表示	701% 2006/12/13 11:25	701% 2006/12/13 11:25			

戻る

ページが表示されました

インターネット

選択されたバルククーラーに紐付いている搾乳牛一覧を表示

管理番号	名号
1 218	218
2 219	218
3 226	226
4 228	228
5 237	237
6 238	238
7 243	243
8 253	253



【搾乳牛】



【バルククーラー】



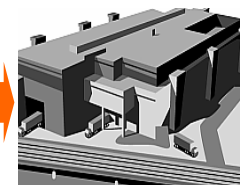
【集乳車】



【クーラーステーション
(貯乳タンク)】

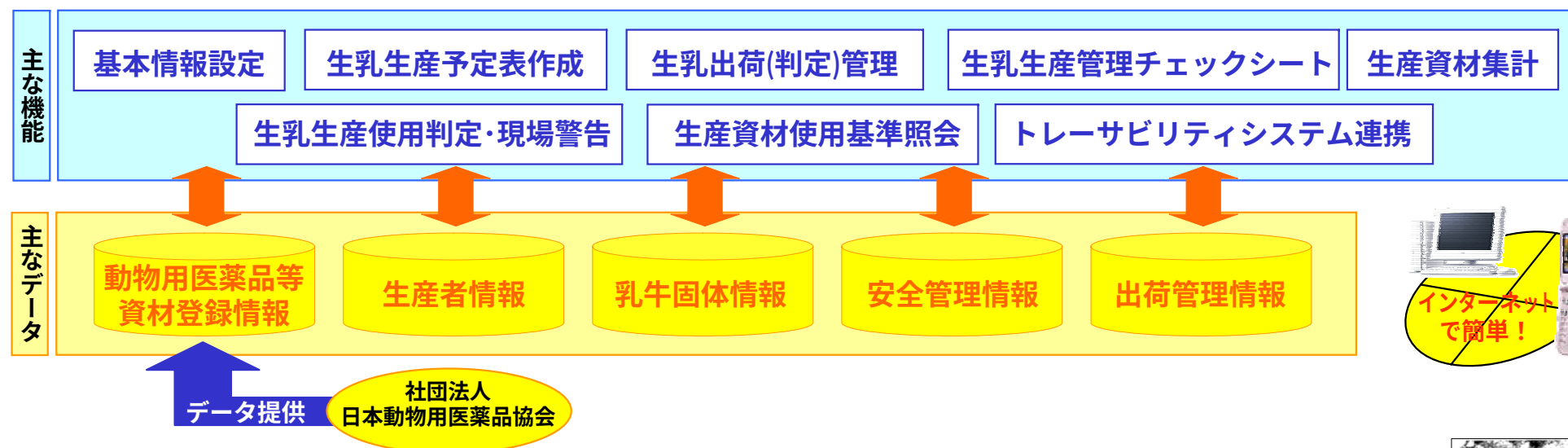


【送乳車】



【乳業メーカー】

開発したシステムの概要 - 生乳生産安全管理システムの概要 -



- (1) 動物用医薬品、飼料の登録情報データベースを構築。
その他配合飼料や病名などのマスター情報を酪農組合と生産者毎に登録・管理できる。
- (2) 生乳の生産安全管理に必要な管理記録や作業記録などを履歴情報（生乳生産管理チェックシート）として一元管理する。
- (3) 動物用医薬品の使用禁止・休薬期間の判定、検査結果の確認など搾乳・出荷時の安全確認を行う。
- (4) 搾乳・出荷時の判定結果をチェックシートに自動記帳する。
- (5) 専従者や作業ヘルパーを含めた複数作業者の作業予定管理、携帯メールによる情報連絡を行う。
- (6) 搾乳・出荷情報は生乳流通トレーサビリティシステムに連動する。
- (7) パソコンのWebブラウザだけでなく、携帯電話で利用できる。
- (8) 社団法人中央酪農会議の「生乳生産管理チェックシート」および「生乳生産管理マニュアル」に準拠する。



開発したシステムの概要 - 生乳生産安全管理システムの機能(1) -

●出荷判定・出荷確認・出荷入力



【出荷判定結果表示】

判定結果を印刷できる

出荷できない搾乳牛の情報を一覧で表示

出荷できる搾乳牛の情報を一覧で表示

【出荷確認】

確認ボタンにより出荷できない搾乳牛を確定

出荷できる搾乳牛一覧より、何らかの理由により出荷しない搾乳牛を指定する。理由の記述が可能

開発したシステムの概要 - 生乳生産安全管理システムの機能(2) -

●生乳生産管理チェックシート

【衛生管理チェックシート一覧表示】

登録ボタンから明細入力

衛生管理チェックシートの内容を一覧で表示。出荷入力の日時・乳量が自動転記される

【衛生管理チェックシート入力】

衛生管理チェックシートの明細を入力する。ミルカー、バルククーラーの洗浄記録など日々の情報を記録する

【抗菌性物質製剤等動物用医薬品使用記録】

獣医師からの投薬指示書の内容を記録

判定ボタンで投薬指示書の内容で判定

判定

治療日、病名、使用薬剤名用法・用量などの治療情報を記録する。治療予定内容のメール通知を設定する

【飼料給与記録一覧】

搾乳牛、乾乳牛などの生育ステージ別飼料種類別に飼料給与記録を一覧表示。別画面から配合履歴を参照し、変更・適用できる

開発したシステムの概要 - 生乳生産安全管理システムの機能(3) -

●モバイル生乳生産管理メニュー

【ログイン画面・生産者メニュー】

●出荷判定・出荷確認・出荷入力

【出荷判定】

【出荷確認】

【出荷入力】

●生乳生産管理チェックシート

【衛生管理チェックシート】

【動物用医薬品投与記録】

●予定表作成

【予定表表示・作成】

作業や作業者など事前設定情報から選択・登録できる。専従者や作業ヘルパーなどへ内容をメール通知できる